



奈良新聞

NARA SHIMBUN

奈良

'25.3.16

フードドライブ 取り組みを紹介

第一学院高校
奈良キャンパス

関西エリア成長実感発表会

第一学院高校奈良キャンパス（奈良市西大寺東町、山田悟キャンパス長）は2月27日、兵庫県尼崎市の関西国際大学尼崎キャンパスで「関西エリア成長実感発表会」を実施。関西エリア（神戸、京都、大阪、大阪梅田、B A S E梅田、奈良）の六つのキャンパスの、各地域での産学連携プロジェクト型学習の成果を生徒が発表した。生徒や保護者ら計約150人が参加した。

自ら考え、問いかけ、課題を発見し、解決する力を養うことを目的に、自己の課題や地域の困りごとに目を向け、その解決にチャレンジする学習として行っている。

奈良キャンパスは、家庭や職場で消費しきれない食品などを持ち寄ってもらう「フードドライブ」について高校3年生の前田佑樹さん（18）、植村圭翔さん（18）、高校2年生の田島清楓さん（17）が発表した。今回は189組179.8kg、1000家庭分の品物が集まった。「ありがとう、助かります」という言葉を聞くと励みになったという。



「フードドライブ」の取り組みについて話した奈良キャンパスの発表＝2月27日、兵庫県尼崎市の関西国際大学

神戸が最優秀賞

奈良は努力賞に

表彰式も行われ、神戸キャンパスが最優秀賞、優秀賞にはB A S E梅田キャンパス、奈良キャンパスは努力賞を受賞し、生徒たちは晴れやかな笑顔を向けた。